

(例) 6年生の時間割

8:30~	朝の会	
9:00~ 9:45	1 時間目	国語
10:00~ 10:45	2 時間目	音楽
11:00~ 11:45	3 時間目	算数
12:00~ 12:45	4 時間目	理科
昼食		
14:00~ 14:45	5 時間目	国語
15:00~	帰りの会	

授業時間は、通常通りに45分行う。  
また、授業間は15分とり、授業開始時間を分かりやすくしている。



サポート

サポートする教員は、主に以下の三点を行う。

- ・接続が不安定な子供に端末の再起動を呼びかける
- ・体調が悪くなった子供に休息を呼びかける
- ・別の教室でオンライン授業を行う子供のサポートをする

※指定管理団体(SARTRAS)に補償金額を支払えば、著者に無許諾で授業のネット送信を行うことができます。

【授業目的公衆送信補償金制度】

### 朝の会

入室した子供の対応と、出席確認を役割分担している。  
また、心や体のケアのため、朝の会ではクイズや目の運動、ストレッチ等に取り組んでいる。



### 理科「月と太陽」

① 動画教材を視聴して、めあてをつかむ。



NHK for school等のWeb上の動画のリンク先を送る。子供は自分の端末で、動画を視聴する。

② 意見の交流を通して、自分の考えをつくる。



教師が子供の意見をつなげていく

オンライン授業を行うポイントは次の三つです。

- ・教科書(\*)や学習プリント等の画面を共有しながら進める
- ・黒板を使う
- ・自分の考えを書く時間を確保する

③ 学びを振り返り、まとめをする。



一覧表示されている画面上で子供の様子を確認し、必要に応じて声をかける。

#### <白水小からのアドバイス>

オンライン学習では、接続の状況や子供の操作の習熟等により通常の学習よりも時間がかかる場合があります。子供は、小さな画面を見続けることになるため、45分間集中力を持続することは難しいということもあります。そのため、45分よりも短い時間で終わるように授業をつくります。また、授業がスムーズに進行したり、課題が早く終わったりする場合に備えて、タブレットドリルを用意しておくが良いです。

オンライン学習について、詳しくは教育センターHPもご覧ください。

[http://www.educ.pref.fukuoka.jp/intro/pub/list.aspx?c\\_id=659&redi=ON](http://www.educ.pref.fukuoka.jp/intro/pub/list.aspx?c_id=659&redi=ON)

